

海外インクルーシブ教育セミナー(1)

カンボジア王国

における特別支援教育の現状と展望



2018

3.28 Thu.

14:00-15:30

広島大学大学院教育学研究科B101

カンボジアは今、特別支援教育の黎明期です。昨年、初めて視覚障害聴覚障害が公教育として認められた一方、他の障害では十分な調査すら行われていません。そうしたカンボジア特別支援教育の現状と展望を報告します。

講師 間々田和彦 先生

東京学芸大学大学院修了後、筑波大学附属盲学校(現 筑波大学附属視覚特別支援学校)に着任。筑波大学附属視覚特別支援学校では中高等部で理科(地学)を担当、その間、筑波大学特別支援教育研究センターに出向し、開発途上国の特別支援教育の調査研究に従事した。退職後、2016年より王立ポンペン大学教育学部客員教授として、カンボジアの特別支援教育の調査研究を行うかたわら、理科教育に関する調査研究や教員研修を中心とした教育支援に関わっている。



主催／広島大学大学院国際協力研究科(IDEC)
共催／広島大学 教育ビジョン研究センター(EVRI)
世話役／川合 紀宗

参加申し込み・問い合わせ先／EVRI事務室(evri-info@hiroshima-u.ac.jp 内線5265)
当日参加も可能です。資料準備の都合上、事前にお知らせいただくと幸いです。

